



昭和50年3月号

発行所 東郷町役場
編集人

もうすぐ一年生

学用品はそろいましたか

ランドセルは新入学児童のシンボルです。ピカピカ光ったランドセルの中身は何でしょうか。エンピツやけしゴム、それにノートのほかに学用品はもうそろいましたか。ランドセルやエンピツ箱なども学用品はなるべく取扱いの簡単なものを選んであげてください。おとながこれは便利だなあと思っても、子どもさんにとってはむずかしく、扱いにくい物もあります。エンピツやけしゴムなどはジスマーク製品を選ぶようにしましょう。またこれらは同級生のもと同じものが多く、大小にかかわらずなく必ず持ち物には名前を書いておきましょう。

少しばかり算数が先にできたりすることよりも、まず自分の名前が書けること、かなで自分の名前が書けるようにしておくことです。学校は保育所とちがいますから①自分で用便がたせるように②自分の衣服を自分で脱いだり着たりできるように③ハナガミやハンカチの使い方やそのしまつができるように④ハイとイエの意志表示ができるように……しておきたいものです。

これはお母さんに。学校へ行く道の安全交通を考えておいていただきたいのです。ひどく神経過敏になる必要はありませんが、入学前に何度か学校までの道をいっしょに歩いてみて注意を与え、歩く訓練をしておいてください。散歩がてら程度でもよいでしょう。

○……として保存しましょう……○

第三日曜日(十六日)は家庭の日



点滴



野火

きびしい寒さはもう峠を越したとはいいながら、まだ尾鈴連山の頂には雪が残っています。

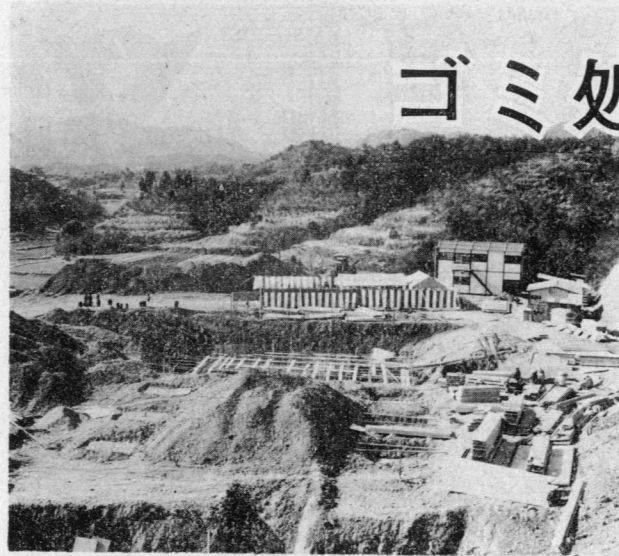
▽さきの宮崎県広報コンクールで、本町の郷報が広報紙町村の部で入選しました。ところで、先月八重原の藤田よし子さんからの投書で「郷報は毎月読んでいますが、小学生からおとなまでが読んでほしい」との注文がありました。係としてもそのことにはじゅうぶん注意していますが、まだ「役所言葉」がぬけきれないことがあるようです。

▽原稿は整理するところで、国語辞典を片手にしながら、当用漢字、現代かなづかいに直してはいますが、なかなか容易なことではありません。用字は直せても言葉づかいになるとさらにむずかしくなってきます。藤田さんから寄せられたように、わかりやすい町報づくりにさらに努力していきたいと思えます。

幼くて見しふる里
の春の野の忘れ
かねて野火は見る
なり 牧水

ゴミ処理場を建設

日向市と共同処理



町では、これまで日向市と共同で処理していた「し尿処理」に加えて「ゴミ集め」も共同で行なうことにいたしました。

わたしたちをとりまく社会はめまぐるしく変化しています。これとともにわたしたちの生活も一変とくに消費生活への欲求はとどまるどころを知らず、静かで美しい環境もしいに破壊されつつあるのが現状です。

わたしたちの身のまわりを見ても、衣・食・住のすべてにゴミはつきものです。菓子やくだもの、衣服それに広告物など、消費につ

ながる「物」からはすべてゴミが排出されています。すべて家のまわりで焼いて処分したり、廃品利用をしていたのはひと昔前で、いまでは、部落はずれの竹ヤブや橋の下には見るも無残なゴミが山と積まれています。わたしたちがお互いの道徳心の低下も見逃せない事実ですが、燃やしても燃えないゴミが多くなっているのも一因といえるようです。

来年二月に完成

ところでこのような状態を打開するため、町では日向市と共同ゴミ処理場を建設し、これらのゴミを共同で処理してわたしたち町民の衛生と生活環境を守ることになりました。

この共同処理業務は、県北広域

市町村圏事業の一つとして本町と日向市でつくっている「日向・東郷衛生施設組合」(現在し尿を処理している)で行なうことにしています。

共同ゴミ処理場は日向市大字富高字下切畑に建設しますが、敷地の造成もすでに終り、一月二十九日に焼却炉の工事を始めました。処理場は昭和五十一年二月に完成の予定で、同年四月からはゴミ収集ができる見込みです。

ゴミ収集の細部については年内に決めることになっておりますのでおつてお知らせします。

さらに、燃えないものや危険物の処理はこの施設ではできませんので、広域市町村圏計画の全地域を対象とした事業として現在計画をすすめています。

土地の取引に届出制

一ヘクタール以上は町長へ届出が必要

国土利用計画法が昨年十二月に施行され、土地の売買を届出制や許可制にして取り引きを制限したり、遊んでいる土地を有効に利用しようということになりました。

そこで、本町に関係あることについてそのあらましを紹介することにしましょう。

本町内で一万平方メートル(一ヘクタール)以上は町長へ届出が必要

上の土地の取引をする場合には売買の前に知事に届出が必要となります。

原則的に届出は、契約ごとの面積をこえる場合に必要となりますが、開発業者が多数の土地所有者から用地を買取るとか、宅地を多数の人に分譲する場合のように、一つ一つの取引はこの面積以下であっても、まとると一ヘクタール以上になる場合は届出が必要になります。

届出とあとの措置

届出の場合は、土地取引をする当事者、例えば土地を売買するとき、土地を売る人と買う人は連名で土地の売買予定価額や利用目的などを明らかにした届出書を、町長を通じて知事に出してください。

届出書は町長の意見書がつけられて知事のところに提出され、法令で定められた基準と手続きによって取引が適当かどうか審査されます。この場合、売買の予定価額が高すぎるときか、土地利用目的が土地利用基本計画に照らしてみて問題があるときは、土地取引の中止や土地の価格を下げるようにといったことを届出者に対して勧告することになっております。

この勧告に従わない場合には、広く一般に公表されることになり

これらの届出の場合、書類を受理してから六週間を経過するまでは、土地取引について契約はできません。

このほか、使わないで遊んでいる土地(遊休土地)についても利用を促進するための指定、届出の制度が設けられています。

血液は生命の源

献血にご協力ください

血液は人間の生命の源であり、何ものにも代えがたい尊いものです。いかに科学の進歩した今日においても、血液を人工的につくりだすことはできません。したがって、輸血に必要な血液は、どうしても健康な人の献血に待たなければならぬわけですね。

しかし、一般に献血についての関心は極めて低いのが現状です。今の献血制度が満足してすでに十年になりますが、町献血推進協議

会のまとめによると、本町の献血者は延べ五百三十三人で、年平均五十三人と県内でも最低の献血率となっております。

他人ごとでない輸血

毎日健康で明るい生活を営むことは、わたしたちの誰れもが願っていることですが、最近わたしたちをとりまく生活環境は決して良好とはいえません。交通事故、産業災害、病気の増加などは、わたしたちをたえずおびやかしています。

今は健康であっても今後輸血を必要とするかもしれないという保障はありません。良質な輸血用血液の必要性は、決して他人ごとではなく、わたしたち自身のこととして受けとめ、献血にぜひ協力をお願いしたいと思います。



血液には、A、O、B、ABなどの型があるほか、保存血液は有

雪の日に思う

今年の冬は割合暖かめで、梅の花もふつうの年より一週間ぐらいい早く咲いたと思う。このまま春になるには早すぎると思っ

ていると、建国記念の日を過ぎたころから珍しく寒い日がきて奥山では雪となり、バスの交通が途絶する積雪があった。

あれから尾鈴山や熊山に積雪があつて、なかなか消えようとし

ない。幾日か寒さがつづいて里にも大雪が降った。幾年ぶりのことであろう。

二月初旬、農村総合整備モデル事業の陳情のことで上京した。特急から新幹線の旅である。車中からみる米原、関ヶ原一帯は雪の多い所であるが、この時

町長随想

も伊吹山をはじめ全山が真白です。野も白一色の銀世界であつた。めつたに雪景色を見ることのないのに、これはまさに驚喜に値する風景であつた。

冬が暖いと害虫が越冬して農作物を荒し、雪が多いと豊作だ

という。農村にとって昭和五十年はどのような年であろう。昨年は、みかんもしいたけもマユも畜産物も安値に泣いた。

世界的に食糧の危機が叫ばれ食糧の増産が急激に台頭した今日、その犠牲になつてい

る農村ではないか。農村総合整備

モデル事業は、このような情勢にあつて需要の動向に即した農業生産の拡大と、農業の生産性の向上をはかるため健全な農村社会を建設することにある。

このため、農業の基盤整備の促進とあわせて農村在住者の生活環境の整備を強力に推進する必要があり、一地域十億円内外の事業費でこれらの事業を四カ年で行なうことになっている。

昨年宮崎県では宮崎市、北郷町、東郷町が計画地域として指定されているが、ぜひとも昭和五十年度に着手し、地域として事業ができるように念願している。気象の異変や農産物の安値に感わされることなく、明るい希望もてる農村を建設したいものである。(小野 弘)

効期間が採血後二十一日間ときわめて短いため、必要な血液を常時確保し供給するにはなかなか困難な面があるのです。

立脚していますので、献血された人がケガや手術などで自分あるいは家族に輸血が必要になった時は優先的に良質な血液をもらう権利が与えられます。人を助けることは自分を守ることもつながるのです。

採血については、法律で決められたいろいろの基準があり、それに合格しない人からは採血いたしません。ですから、献血の時に血液の健康度もわかるわけです。

また、採血する量は外国の半分以下で、健康保持上なら支障はありません。採血後はとくに安静にする必要もなく、普通量の酒や焼酎を飲んで、風呂に入ってもかまいません。

採血は心配ない

町の献血推進協議会では年間を通じて区別に献血推進の日を決めて、町民のみならず献血をおねがいすることにしています。

あなた自身、あなたの家族のためにも、ぜひ献血にご協力ください。



ヒーウクス

卒業式のシーズン

母子家庭の卒業生を激励

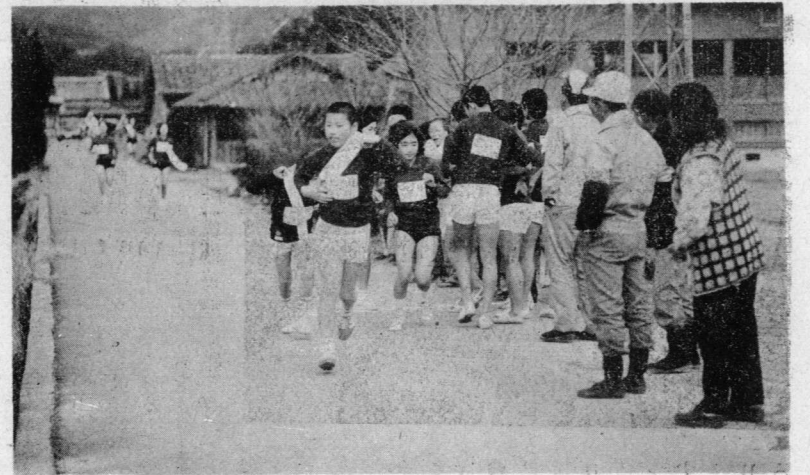
三月は卒業式のシーズンで、町内の幼稚園・小・中学校でもそれぞれ卒業式が予定されています。ことし町内の中学校を卒業する人は百五十三人ですが、このなかに母子家庭の生徒が十一人（男子十人、女子一人）含まれています。町では二月二十一日、町老人福祉館で母子家庭卒業生の激励会を開き、お母さんのご苦労をねぎらい、卒業生に記念品を贈って卒業を祝いました。この激励会は昨年まで町母子福祉会が主催していましたが、ことしから町で行なうことにしたものです。またこの春小学校に入学する児童一人にも記念品を贈りました。

二十数年ぶりの大雪

大きな雪ダルマもできる



二月二十二日の朝、町内全域で五センチから十センチの雪が積もり、一面が銀世界となりました。越表などでは毎年二、三センチの積雪はみられますが、そのほかではめずらしく、年長者の話でもこんな大雪は二十数年ぶりのことではないかという事です。そのため車のスリップ事故が目立ち、バスは運休。しかし東郷幼稚園では園児たちが雪ダルマをつくりました。初めは冷たいからと室内にとじこめていた園児もいましたが、やがて小さなバケツとスコップを手に元気よく運動場に飛び出し、先生とともに自分の背だけほどの雪ダルマをつくっていました。



東郷中で駅伝大会

交通安全のタスキをリレー

で開かれたものです。以前は町内の中学校対抗駅伝大会も開かれていましたが、最近では交通安全の悪化などで開かれていません。それだけに学校側ではとくに交通安全には気を配っていました。そして交通安全のタスキを使用して沿道で応援する父兄たちにも交通安全を呼びかけていました。ちやうど東郷中学校は校舎の改築中で、体育の時間にはグラウンドが使用できません。そのため体育の時間には持久走をつづけて来たという事で、生徒たちの走る姿にはたくましさとおバカリ強さが強く感じられました。またPTAも保体部を中心に二十人が協力、中継所役員や選手輸送にあたりました。

坪谷中と越表分校でもマラソン大会

坪谷中学校でも一月二十五日に耐寒訓練と体力づくりを兼ねて校内マラソン大会が開かれました。大会は学校をスタートして男子が坪谷本村の坪谷橋折り返しの四キロに五十三人が、また女子は坪谷本村折り返しの二キロに四十人が参加して行なわれました。同校ではこれまで早朝の授業前にそれぞれ練習を積んでいたもので、この日はその総仕上げを兼ねていました。練習のかいあって、この日不参加の生徒はわずかに三人だけでした。

通算老齢年金

期間を他の制度と合算

またPTAも五人が役員として協力を受けていました。さらに越表分校でも一月三十一日に男子十六人が尻洗折り返し、女子二十二人が黒松折り返しの校内マラソン大会に参加し、全員が完走しました。

国民年金の加入期間が足りなく、老齢年金をもらえない人は、ほかの公的年金制度（厚生年金や共済組合）と合わせて一定の条件に達すれば、通算老齢年金をもらえます。

①国民年金の加入期間が一年以上あって、老齢年金をうけるに必要な加入期間がない人が、他の公的年金制度の加入期間と合わせて二十五年以上あれば、六十五歳からうけられます。

②他の期間と合算した期間が二十五年なくても、国民年金以外の制度で二十年以上ある人、他の制度で老齢年金または退職年金をうけられる人は、通算老齢年金をうけられます。

③昭和五年四月一日以前に生まれた人は、他の制度と合算した資格期間が短縮される特例があり、大正五年四月一日以前に生まれた人は、加入期間十年でうけられます。

④厚生年金など被用者年金に加入していた女子が、退職して、被用者年金に加入している人と結婚したばあいは、その期間は国民年金に加入していても通算の対象となります。

⑤四十六年から特例による老齢年金の支給が始まりました。この特例による老齢年金の資格期間を満たした人は、他の制度の加入期間も生かします。

①他の制度と合算して25年ある人

厚生年金	共済組合	国民年金
------	------	------

-----25年-----

②他の制度で年金をうけられる人

厚生年金	国民年金
------	------

-----20年-----

③高齢者の特例

国民年金	厚生年金
------	------

-----10年-----

④退職してサラリーマンと結婚した妻

厚生年金	国民年金 (被用者年金加入者の配偶者期間)
------	-----------------------

-----25年-----

⑤10年年金で他の加入期間が生きる

厚生年金	国民年金
------	------

-----10年-----

郷土のあゆみ (27)

塩月儀市

十二、大正時代②

大正九年三月の村会で、高森村長から次の諮問がありました。「現今部落有林野は旧来の慣習によりその区民の自由処分によるものが多く、その管理の行われざるは誠に遺憾とする所なり。これを統一し百年の計を画し村財政の基礎を確せんとす。是は目下の急務なりとす。よって意見を問う」と。

村会は賛成の議決をし、これによって多年懸案であった部落有林の村統一は具体化し、大正十三年に完成しました。その統一公簿面積は寺迫七・七九畝、福瀬百九・四四畝、小野田七十九・七三畝、羽坂四十二・四三畝、仲瀬三十一・三三畝、八重原四十二・四三畝、田野二十七・〇四畝、鶴野内五・九八畝、東迫野内五十二・六一畝、西迫野内十九・八五畝、坪谷二十一・五五畝、下水流・深谷十二・九六畝、越表二十六・九三畝、下渡川七・六三畝です。大正九年からは養蚕組合や稲作試験田に補助金を、また杉種

植栽に奨励金を出すなど産業の振興に力を注ぎました。翌十年には養蚕は東白杵郡の最高位を占めるようになりました。このころ桑畑は九十畝をこえ、収籾高三万九千三百畝、価格七万五千六百二十五円に達しました。しかし第一次世界戦争の影響で好景気だった農村も、終戦とともに物価は下落して大正十二年の農村不況時代を招きました。ここで農事実行組合を組織して、生産力の増進、農業経営の合理化の促進をはかりました。稲作では晩稲晩化をはかり、瑞宝品種を奨励しました。大正十五年には農村救済として「自作農創設維持規定」が制定されて、資金の融資をはかりました。

農村の更正事業として着工した小野田出口間の県道改良（耳川に沿った現在の国道）工事が大正十二年に完成し、中野原幸脇間の道路を数年間の継続事業として着工することの議決もなされました。村道の改修が大正十年から三カ年継続で、大谷線、迫野内線、田野線、寺迫線、天神橋、井尻橋が施行されました。老朽化の極に達し、執務にはなだしく不便であった役場庁舎の新築が、大正十二年に現在の東郷幼稚園敷地に竣工しました。

お知らせ



します。

申込みの資格

町内に五年以上在住し、現に在住する人で高等学校、高等専門学校、大学に在学している人、またはこれらの学校に進学する人

申込み書類

新しく申込み人は、願書に履歴書、身体検査書、在学証明書を添えて、継続申込者は願書に成績証明書（大学の場合は修学証明書）を添えて申込みこと。

申込みの期限

四月十五日までに教育委員会事務局に必着のこと。なお、やむをえない理由で在学証明書が添付できないときは願書だけでも期限内に提出のこと。（この場合でも在学証明書は四月二十日まで）

問い合わせ先

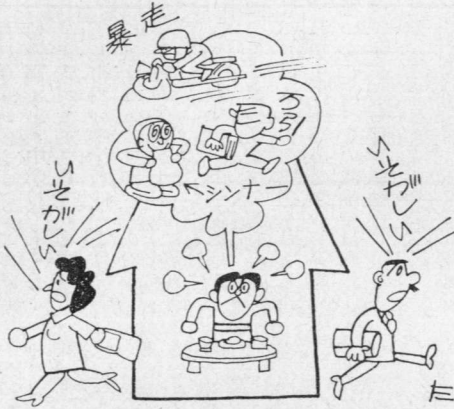
町の奨学生募集

五十年度の町奨学資金の貸与を受ける奨学生を募集しています。貸与を希望する人は、願書に関係書類を添えて町教育委員会の事務局へお申込みください。なお、願書用紙は教育委員会事務局に用意していますので、直接受領されるか、電話で請求されれば郵送いた

無 関 心

そこにつけこむ

危険な誘惑



町教育委員会事務局

(地集電話) 五六五七

固定資産税

台帳の縦覧

昭和五十年年度固定資産税の課税台帳の縦覧を次のとおり行ないます。

▽期間 三月一日から二十日まで
の二十日間

▽時間 午前八時三十分から午後五時まで (ただし土曜日は十二時まで、日曜日は休み)

▽場所 税務課固定資産税係

休日在宅医が電話でわかる

日向保健所で三月一日から休日在宅医のテレホンサービスを行なっています。休日に急病人がでて、町内の病院が休診のときは電話一本で当日の在宅医がわかります。電話番号 日向②一四一四

四月三日に慰霊祭

戦没者合同慰霊祭が四月三日、午前十時から鶴野内の成願寺境内で行なわれます。午前九時受付。式終了後には演芸会が計画されています。

保育所園児を募集

町立の鶴野内保育所と坪谷保育

所で園児を募集しています。

入所を希望する幼児の保護者は役場福祉係、保育所に準備してある願書用紙によって、三月十日までに、それぞれの保育所に申し込んでください。

なお、申込者が定数をこえるときは、三月中旬に選考委員会を開いて入所の適否を決定し、本人へ通知します。

意善のともしび

●坪谷区の三浦一男さんから故嘉市さんの忌明けに●越表区の石田数男さんから故ケサさんの忌明けに●小野田区の福良学さんから故ウメさんの忌明けに●同区の塩月ヨリさんから故儀十郎さんの忌明けに香典返しとしてそれぞれ町社会福祉協議会にご寄付いただきました。

ここに慎んで故人のご冥福をお祈りしますとともに厚くお礼を申し上げます。

東郷町社会福祉協議会

人 口

50年2月1日現在
()は対前月比

男 3,444人 (+2)
女 3,669人 (+11)
総 数 7,113人 (+13)
世帯数 1,800世帯 (+2)

戸籍たより
一月届出分

赤ちゃんの名	父の名	部落
石田 こそえ	勝 詞	越表
塩月 綾子	栄 久	福瀬
岩本 乾	義 広	"
小林 寛幸	明	小野田
黒木 由美	秀 貴	寺 迫
黒木 久美	"	"
寺原 孝徳	信 義	小野田
高尾 美樹	龍 正	寺 迫

氏 名	年令	部落
海野 クラ	75才	坪谷
黒木 重吉	70	羽坂
黒木 富春	42	寺迫
三浦 嘉市	71	坪谷
塩月 儀十郎	84	"
都甲 利作	84	"
富山 ハナ	86	下渡川
富山 清メ	87	坪谷
福原 豊吉	88	小野田
畝原 吉	91	"

氏 名	年令	部落
寺原 久雄	75	越表
河野 絹恵	42	羽坂
長野 実波	42	小野田
海野 野原	42	福瀬
山崎 夏子	42	南郷村